

関西

講習会「高圧受電設備の劣化と余寿命に関する調査・研究」のご案内

近年、社会システムを構成するさまざまな設備、機器はますます複雑化、高度化が進み、それらを支える基幹エネルギーが電力であることはいまでもありません。そのため、電力の安全で安定的な供給は社会システム維持のために要求される最も基本的なものの一つといえます。小さなトラブルでも社会に与える影響は大きく、場合によっては人身に関わるトラブルに波及する場合も少なくありません。

しかしながら、受電設備等は目に見えない電力を扱うため、トラブルの兆候を事前に察知することは難しく、問題なく稼働しているという事実をもって保守の省力化や、設備更新計画が先送りされる傾向があることも事実です。そこで、電気の使用実態からみた受電設備の劣化度と余寿命の関係について調査・研究を深め、効率的な設備更新と波及事故等の未然防止を本調査研究の目的としています。

本研究では、高圧受電設備の劣化のメカニズムを示すと共に、その傾向と延命化対策へのアプローチについて言及しています。

その調査研究内容についてご報告致しますので、奮って参加くださいますようお願い申し上げます。

記

開催日時： 2018年9月14日(金) 14:00～17:00 受付 13:30～

会 場： 中央電気倶楽部 513号室 (大阪市北区堂島浜 2-1-25) TEL: 06-6345-6351(代)

講習内容および講師：

- | | | |
|---------------------------|--------------|--------|
| 1. 調査・研究委員会の概要 | 立命館大学 | 久保 幸弘氏 |
| 2. 高圧受電設備における故障・事故の実態について | ダイダン(株) | 杉岡 裕人氏 |
| 3. 高圧受電設備の劣化について | 住友電設(株) | 龍見 年文氏 |
| 4. 経年劣化傾向と余寿命の相関関係について | 栗原工業(株) | 菅 崇宏氏 |
| 5. 余寿命を延ばすためのアプローチについて | 八千代電設工業(株) | 村田 崇浩氏 |
| 6. まとめ | (一財)関西電気保安協会 | 北村 進氏 |

定 員： 50名 (定員になり次第締め切ります。お早めにお申込みください。)

受 講 料： 正・賛助会員、協賛団体会員 1000円、准会員・学生 無料、非会員 2000円
(テキスト代及び消費税を含む)

建築 CPD (協議会 CPD)： 申請中

申込方法： (一社)電気設備学会関西支部ホームページ (URL: <http://www.dsgkansai.jp>) にあります行事申込・お問い合わせフォームに、氏名、電話番号等必要事項を入力の上、送信してください。または氏名、所属団体、会社名、所属、電話番号を明記の上、E-mail または FAX にてお申込下さい。

申 込 先： 一般社団法人 電気設備学会関西支部 講習会係
〒531-8550 大阪市北区本庄東 2-3-41 (榊きんでん 技術本部 技術統轄部内)
TEL: 06-6375-6409 FAX: 06-6375-6419 申込専用 E-mail: moshikomi-s4@dsgkansai.jp

主 催： 一般社団法人 電気設備学会関西支部

協 賛： (一社)建築設備技術者協会近畿支部、(公社)日本技術士会近畿本部電気電子部会